

平成29年度 地域発 元気づくり支援金 【松本地域（2次分）】 選定事業一覧表

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費(千円)		支援金 内定額 (千円)	重点 テーマ 区分
							うち 支援金 要望額		
1	地域協働の推進	ハード	少数でも続けよう「おてんま」事業	生坂村	各地区で行われている協働作業である「おてんま」のうち、側溝道路の泥上げ等の力作業をミニショベルを活用して行うことにより、今後の継続的な協働作業を目指す。 ②ミニショベル購入(2,117千円)	2,117	1,411	1,411	
2	安全・安心な地域づくり	ソフト	朝日村デマンドタクシーくるりん号 利用促進事業	朝日村	デマンドタクシーくるりん号について、高齢者向けに利用方法をわかりやすく説明したPR動画とパンフレットを作成し、村自主放送での放映や出前講座に活用することでくるりん号の利用者を増加させ、高齢者の生活を確保・充実させる。 ①PR動画制作費、パンフレット印刷費(1,193千円)	1,193	954	954	地域交通
3	教育、文化の振興	ソフト	書籍名『岡田再発見』の出版・公開化事業	岡田地区まちづくり委員会(松本市)	松本市岡田地区において、平安時代の駅制の錦織駅の存在など、平安時代以前の歴史が明らかになったことから、出版物としてまとめ、講習会、歴史散歩等を通して、地区の歴史への理解を深めるとともに、地域の一体感を醸成を図る。 ①「岡田再発見」の出版等(648千円)	648	473	473	
4	地域協働の推進	ソフト	みんなのまつもと・市民会議「松本のひと・まち・くらしをデザインする」	まつもと市民会議実行委員会(松本市)	松本市が目指す「健康寿命延伸都市」の創造に向け、市民とともに成熟社会「ひと・まち・くらし」をデザインする市民会議を開催し、ヘルスケアの概念を基本に「歩いて行けるまちづくり」を考え、提案する。 ①講師謝礼、広報費等(5,047千円)	5,047	1,100	1,100	創生
5	保健、医療、福祉の充実	ソフト	インクルーシブ社会実現のための映画「風は生きよという」の上映シンポジウムの開催	風をみる会(松本市)	人工呼吸器を使用しながら地域で普通の生活をしようという人々を描いた映画「風は生きよという」の上映と重度障がい児の母親をパネリストに迎えてシンポジウムを行い、患者会、家族会の活動を広く知ってもらい、活動への理解と応援の機運を高める。 ①映画上映料、チラシ等(568千円)	599	449	449	
6	教育、文化の振興	ソフト	「里山辺地区文化財等全調査集」編集発行・地域学習事業	里山辺地区まちづくり協議会(松本市)	松本市里山辺地区において、平成29年2月に林城が国史跡登録になったことにより、地域住民の文化財への関心も高まっていることから、「里山辺地区文化財等全調査集」を編集発行して、文化財・史跡等の学習講座を開催し、幅広い世代の地域住民が地区の歴史を学習するとともに、地区への愛着や郷土愛を深める。 ①印刷製本費等(1,063千円)	1,064	463	463	
7	保健、医療、福祉の充実	ソフト	まんまる◎広場～医療と住民を結ぶつながりの輪～	信州メディィットネット(松本市)	市民が気軽に医療従事者と交流できるコミュニティサロンを開設し、医療従事者が住民への確かな健康情報をレクチャーしたり、様々な健康情報を市民へ発信することで、市民の健康や医療に対する関心を高め、地域医療の増進に寄与する。 ①講師謝金、機材購入費等(764千円)	764	595	595	ACEプロジェクト
8	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	女性のための起業副業お仕事マルシェ信州	日本一女性が起業しやすいまちづくり信州実行委員会(松本市)	地元の女性が「起業」という働き方に気軽に興味、関心を持てるようなブースや既に起業している女性の相談・情報提供窓口を設けたイベントを開催し、女性の起業を応援する。 ①広告掲載、チラシ作成費等(1,365千円)	1,365	1,092	1,092	創生
9	保健、医療、福祉の充実	ソフト	まちを「歩こうBIZ」プロジェクト	松本地域健康産業推進協議会(松本市)	若い働く世代のウォーキングを促すため、スマートフォン用ウォーキングアプリを活用し、企業・団体間で歩数を競う取組みを行うとともに、小売店舗の協力を得てポスターを掲示し、若い世代の健康づくりの意識啓発を行う。 ①アプリ利用料、ポスター制作(1,528千円)	1,528	1,222	1,222	ACEプロジェクト
10	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	若者起業サポート事業『1歩踏み出す勇氣』	特定非営利活動法人 たけのこ(松本市)	経営セミナーの開催や起業計画へのアドバイス、更には事業計画書づくりや経理など起業経験者だからできるスタッフによる相談会等を行い、起業を希望する若者が開業するまでをパッケージ化してサポートする。 ①施設利用料、広告料等(458千円)	458	343	343	
11	教育、文化の振興	ソフト・ハード	史跡「北十王堂跡」整備事業	安原地区まちづくり協議会(松本市)	松本市安原地区にある「北十王堂跡」について、石像文化財の集約整備を行うとともに説明板を設置し、講演会の開催や旭町小学校のコミュニティスクールへの活用により、文化財の保護と地域住民の地域を愛する心を醸成する。 ①案内看板設置等(133千円) ②整備工事(541千円)	674	423	423	
12	保健、医療、福祉の充実	ソフト	松本発の住民参加型の医工連携ものづくりモデルの構築	信州メディカル産業振興会(松本市)	患者及び看護、介護する家族がユーザーの立場で参加できる医療機器を考えるセミナー、ワークショップの開催により、今まで、医師と企業で行ってきた医療機器等の開発にユーザーである住民が参加し、医師や地域企業とともに松本発の医療機器、介護用品等を開発する住民参加型の医工連携ものづくりモデルを目指す。 ①セミナー開催費、パンフレット制作費(1,148千円)	1,148	918	918	創生
13	教育、文化の振興	ソフト	赤ちゃん先生プロジェクト事業	認定特定非営利活動法人長野サマライズ・センター(塩尻市)	赤ちゃんと母親が先生となり学校等を訪れる「赤ちゃん先生プログラム」を松本市内の小中学校・高校で実施することで、母親と赤ちゃんの社会参画を図るとともに小中学生に命の尊さを学ぶ機会を提供する。 ①講師謝金、プログラム使用料等(1,404千円)	1,404	1,053	1,053	
14	特色ある観光地づくり	ソフト	信州ワイントレイン運行事業	信州ワイントレイン実行委員会(塩尻市)	信州DCの特別企画として、北アルプスの山々を眺めながら地元産ワインを楽しむ「信州ワイントレイン」を運行させ、地域一体となって、地元産ワインのブランド化を目指す取組みを盛り上げる。 ①委託費等(5,752千円)	5,752	2,533	2,533	広域観光
15	特色ある観光地づくり	ソフト	松沢求策ライオンプロジェクト	松沢求策ライオンクラブ(安曇野市)	安曇野出身で自由民権運動の先駆けとなった「松沢求策」について、その存在や業績を更に多くの方に知ってもらうため、28年度に上演した戯曲「女たちの松沢求策」をDVD化し学校等に配付するほか、観光客に視聴させるなど、更なる観光振興や地域活性化に寄与する。 ①DVD制作費、パンフレット印刷費(505千円)	505	378	378	
16	環境保全、景観形成	ソフト	風景投稿サイト「ビューポイント信州の山」事業	安曇野百選プロジェクト(安曇野市)	27年度に開設した風景投稿サイト「ビューポイント信州の山」について、統合ポータルサイトを立ち上げ、スマートフォンの位置情報を取得する機能を追加することにより、利便性や機能性を高めるとともに、山小屋や公施設、イベントでの展示企画を行い、山岳観光の振興や景観形成等に寄与する。 ①風景投稿サイト作成費、印刷費(950千円)	950	712	712	

平成29年度 地域発 元気づくり支援金 【松本地域（2次分）】 選定事業一覧表

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費（千円）		支援金 内定額 (千円)	重点 テーマ 区分
							うち 支援金 要望額		
17	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト・ハード	おみ光のページェント(麻績村)	麻績村観光協会(麻績村)	地域住民の協働により、シェーンガルテンおみの庭園に昨年よりも多くのイルミネーションを装飾するとともに、冬場の点灯期間に合わせて、星空観賞会を開催することにより、観光客数の減少する冬場の集客を図る。 ①星空観賞会、フォトコンテスト(192千円) ②イルミネーション関連機器購入(2,103千円)	2,295	1,545	1,545	
18	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	かあちゃんたちの「生坂ブランド」グレードアップ大作戦事業(生坂村)	公益財団法人生坂村農業公社(生坂村)	平成30年にオープンする農産物加工直売施設への出店を控え、若い部員が活動の中心となり、パッケージへの関心も高まっていることから、若い部員の意見、提案を取り入れたパッケージのリニューアルを行う。 ①パッケージ製作、パンフレット作成等(2,280千円)	2,280	1,710	1,710	
19	地域協働の推進	ソフト・ハード	[ツリーハウス企画カフェ]による子どもの居場所活動と地域づくり	風土考房トナカイ(山形村)	ファシリテーター養成講座等の開催により、子どもの居場所づくりに携わる人材を養成するとともに、子どもの居場所の拠点である「ツリーハウス」の修復を行う。 ①講座、ワークショップ開催費用(407千円) ②ツリーハウス修復(204千円)	611	478	478	子どもの居場所
松本地域振興局 計						30,402	17,852	17,852	
19 事業									